

専門研修「保育園経営」

【日 時】	令和3年8月17日（火）、19日（木）9：00～17：00
【会 場】	17日（火）C I V I 研修センター日本橋、19日（木）特別区職員研修所
【受講者数】	46名
【講 師】	淑徳大学 総合福祉学部 教育福祉学科 教授 小川 恵 氏 東京都市大学 人間科学部 児童学科 准教授 園田 巖 氏 白梅学園大学 子ども学部 子ども学科 教授 師岡 章 氏 東京きぼう法律事務所 弁護士 寺町 東子 氏
【研修内容】	<p><目的></p> <p>保育資質向上のためのスキルと子どもたちの最善の利益を考慮した安全な保育所づくりに必要な知識を習得し、職務遂行能力の向上を図る。</p> <p><内容></p> <p>①職員のメンタルヘルスケア ②地域連携と保護者支援 ③職員の育成とチームワークづくり ④保育園における重大事故防止</p> <div data-bbox="927 987 1339 1245" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: right;"><講義の様子></p>
【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・人を変えるには自分が変わること、一人一人の職員をきちんと理解することを意識しながら、保育や子どものことを語り合うのが楽しいと思えるような風土づくりに取り組みたいと思いました。 ・すべての講義について「チームワーク」という言葉が多用されていて、園の運営は一人ではできないこと、職場の中でしっかり役割確認をする必要があることが分かりました。 ・「園長だったら」「園長として」という視点で講義を聞くことで、より一層の責任感や決断力が必要だと痛感しました。 ・保育園の中で生活しているだけでも、重大な事故に常がる危険が多数あり、改めて怖いと感じましたが、意識や気づきの目によって防げることもたくさんあると気づきました。明日からの保育にも身が引き締まりました。